※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | ２２０１ |
|---|---|

# 令和５年度　国語科

| 教科 | 国語科 | 科目 | 文学国語① | 単位数 | ２ | 年次 | ２～３ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 新編文学国語（大修館書店） | | | | | | |
| 副教材等 | 新編文学国語　学習ノート（大修館書店） | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・文学作品などの文学的文章を読んで、感性や情緒の側面の力を育成することをめざしています。
・講義形式・実習形式で授業をすすめます。小テストやレポート作成・演習・発表等を行うこともあります。
・教科書・副教材・ノート・筆記用具の他に、ChromeBook を使うこともあるので、注意してください。

## ２　学習の到達目標

言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

（１）　生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。

（２）　深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

（３）　言葉がもつ価値への認識を深め、生涯にわたって読書に親しみ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a　知識・技能 | b　思考・判断・表現 | c　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能について理解し、適切に使うことができる。 | 文学的な文章や作品を書いたり読んだりして、その内容や表現等を吟味したり評価したりすることで、自らの言葉に対する感性を磨く。また、他者との関わりの中で、必要な事柄を正確に伝え、相手の意向を的確に解釈できるようになることで、自分の思いや考えを広げたり、深めたりできる。 | 言葉がもつ価値について認識を深め、言葉によって自分の考えを形成したり、新しい考えを生み出したりすることができる。また、自己の向上のために読書に親しみ、我が国の言語文化の担い手として、文化としての言語芸術や芸能などの価値を理解し、尊重できる。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 前期 | 明日をひらく<br>［教材］<br>そとみとなかみ | a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。<br>b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。<br>c：筆者の考え方と比較しながら、自分の生き方について考えを深めようとしている。 | 記述の確認及び分析（ノート・ワークシート等）定期考査 | 記述の点検（ノート・ワークシート等）定期考査 | 行動の観察（ノート・ワークシート等） |
| | 明日をひらく<br>［教材］<br>言葉でスケッチ<br>①一言で心をつかもう<br>②魅力を言葉で表そう | a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。<br>b[書]：文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。<br>c：読み手の共感が得られるような言葉や表現を工夫して書こうとしている。 | 記述の確認及び分析（ノート・ワークシート等）定期考査 | 記述の確認及び分析（ノート・ワークシート等）定期考査 | 行動の観察（ノート・ワークシート等）作品 |
| | 小説を楽しむ<br>［教材］<br>ナイン | a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている<br>b[読]：語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。<br>c：文学作品の描写や会話、特徴のある表現に興味をもち、登場人物の人間関係や心理を読み取ろうとしている。 | 記述の点検（ノート・ワークシート等）定期考査 | 記述の確認及び分析（ノート・ワークシート等）定期考査 | 行動の観察（ノート・ワークシート等） |
| | 詩を味わう<br>［教材］<br>小景異情 | a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。<br>b[読]：文章の構成や展開、表現のしかたをふまえ、解釈の多様性について考察している。<br>c：詩を読むことに興味をもち、その形式や表現の特徴を意識しながら、情景や心情を味わおうとしている。 | 記述の確認及び分析（ノート・ワークシート等）定期考査 | 記述の点検（ノート・ワークシート等）定期考査 | 行動の観察（ノート・ワークシート等） |
| | 古典の世界<br>［教材］<br>行く河の流れ | a：文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。<br>b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。<br>c：作品に興味をもち、自分の身の回りのできごとと比較しながら作者の考え方をとらえようとしている。 | 記述の確認及び分析（ノート・ワークシート等）定期考査 | 記述の点検（ノート・ワークシート等）定期考査 | 行動の観察（ノート・ワークシート等） |
| | 表現を味わう<br>［教材］<br>ぼくのお母さん | a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。<br>b[読]：語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。<br>c：作品に興味をもち、文章の構成や表現の工夫について考えながら読み味わおうとしている。 | 記述の確認及び分析（ノート・ワークシート等）定期考査 | 記述の点検（ノート・ワークシート等）定期考査 | 行動の観察（ノート・ワークシート等） |
| | 表現を味わう<br>［教材］思いを言葉に<br>①エッセイを書こう<br>②手紙を書こう | a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。<br>b[書]：読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。<br>c：読み手を想定して、相手に応じた内容や構成、表現を工夫しながら書こうとしている。 | 記述の確認及び分析（ノート・ワークシート等）定期考査 | 記述の点検（ノート・ワークシート等）定期考査 | 行動の観察（ノート・ワークシート等）作品 |
| | 名作を読む<br>［教材］<br>山月記 | a：文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている<br>b[読]：他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。<br>c：作品に興味をもち、小説の文体や登場人物の心情について理解を深めようとしている。 | 記述の点検（ノート・ワークシート等）定期考査 | 記述の確認及び分析（ノート・ワークシート等）定期考査 | 行動の観察（ノート・ワークシート等） |

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間
・書くこと　…　（　15　）時間
・読むこと　…　（　50　）時間